

令和7年度

都道府県名	44 大分県
市区町村名	
自治体区分	都道府県

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位の	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
44341日出町	②学校と地域の課題	05 その他	各小学校区にある5つの地区公民館を中心に地域活動が盛んに行われているが、学校運営協議会と連携の取れた活動が行えていない。	地域学校協働活動推進員の配置が1小学校区に留まっているため、他小学校区への配置を推進するとともに、現配置区をモデルとして、地域と学校が連携する取組を実施していく。	地区公民館で活動する自主教室(卓球・絵手紙等)を学校のクラブ活動に取り入れ、地域住民が指導員として参画する取組を行った。推進員を配置し、他小学校区にも広げていきたい。	幅広い層の地域住民等と子どもたちがつながり、地域が活性化し多様な活動が展開される。	地域学校協働活動推進員の配置小学校区数	1	校区	2	1	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる 今年度は他小学区に地域学校協働活動推進員を設置することはできなかったが、次年度、他の1小学校区に新たに推進員を設置できるよう、調整することができた。また、現職の推進員が退任するが、空白なく後任を設置できる見込み。
44341日出町	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	5つの地区公民館で、子どもチャレンジ教室を実施しているが、頻度や内容に差異があり、「体験」に関する取組みが不十分な教室が少なくない。	全ての子どもチャレンジ教室で、一定の「体験」ができるよう、ある程度のすり合わせを行っている。	全教室合同で、ふるさとの海を学ぶ取組を行った。本年度も継続をしていく。	子どもたちが、通学する小学校区に関わらず、一定の体験ができる環境を整え、ふるさとの自然や社会に対する学びや愛着を深めることができる	各教室で、共通した「体験」ができる取組実施回数	1	回	3	3	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた 全教室合同の教室を実施できたほか、3つの教室で、科学体験や工作など共通した体験を提供することができた。今年度の事業を振り返り、ニーズの高い体験活動を、複数の教室で共通的に実施していく。
44341日出町	③学校と家庭の課題	05 その他	家庭教育支援として、町立幼稚園保護者を対象とした講座を行っているが、町立幼稚園に入園しない児童の増加により、不十分な状況。	小中学校のPTA主催による、家庭教育支援に資する講座の開催を支援する。	2校区で開催したが、企画などで取組みの趣旨が伝わっていない部分があると感じた。学校やPTA団体に丁寧な説明をしていく。	家庭教育について、保護者らが自ら考え、学ぶことのできる機会をつくる。	小中学校保護者を対象とした講座の実施回数	2	回	3	0	01 本年度の目標値を大きく下回り、取組の根本的な見直し求められる PTAの会合で事業の概要を説明し募集をかけたが、手が挙がらなかった。行政や学校主導では、本来の目的が達成できないと考えている。次年度は、抜本的な改善を図る必要がある。